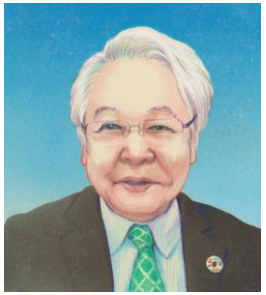
2023年度
愛知文教大学 学び合う学び研究所
的場正美先生 シニアフェロー就任記念

シンポジウム のご案内

2023年8月20日(日) 13:30～15:30
会 場 ウイングあいち（愛知県産業労働センター） 小会議室
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4－38

テーマ 「世界から見た日本の教育」
司会・報告 学び合う学び研究所シニアフェロー 的場 正美 先生
対談者 名古屋大学大学院 講師 草薙 佳奈子 先生
コメンテーター 名古屋大学教授 Sarkar Arani Mohammad Reza 先生
申 込 学び合う学び研究所ホームページ 行事予定
8月予定 GOOGLE フォームより

的場 正美 Matoba Masami
名古屋大学名誉教授、東海学園大学名誉教授 （教育方法）



大学学部では宗教哲学、修士課程ではドイツ教授学（範例方式）、博士課程ではドイツの政治教育を研究。国際授業研究学会（WALS）の創設メンバー。香港、中国、韓国、ブルネイ、インドネシア、シンガポール、イラン、ドイツ、イギリス、アメリカ、など諸外国の授業研究の研究者や実践家と交流。

研究テーマとして、教育現象の解釈過程の明示化、日本型授業研究の独自性、授業研究のエビデンス創出と解釈共同体の形成などを進めてみえます。2019 年度より社会科の初志をつらぬく会会長をされ、2023 年度より学び合う学び研究所のシニアフェローに就任されています。

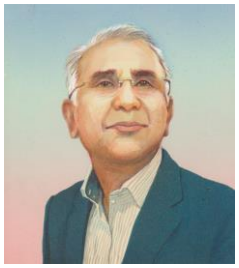
学び！？

世界の授業研究の経験から

日本やアジアの授業研究は実践優位、欧米の授業研究は理論優位といわれています。日本の授業研究は、明治以来の長い伝統があります。日本の教師は、教育政策に柔軟に対応しながら、お互いの授業実践の経験を交流し、お互いに学び合う経験を積み重ねてきました。学び合う経験の意味を世界の授業研究に詳しい研究者との対談とコメントを通して考えたいと思います。

参加費
1000円
気軽にご参加ください。

サルカール アラニ モハメッド レザ SARKAR ARANI M.R.
名古屋大学 大学院 教授 （教師教育学）



日本、アジア、ヨーロッパの授業研究の実践家と研究者と交流があります。名古屋大学で博士学位を取得され、帝京大学を経て、現在名古屋大学の教授です。

草薙 佳奈子 KUSANAGI Kanako
名古屋大学 大学院 講師 （教師教育学）

インドネシアで教師の協同的な学びを支える授業研究の実践支援と調査をされています。国際協力の経験から、社会・文化的文脈に即した、持続発展可能な教育システム作りが研究テーマです。英国 UCL Institute of Education で博士学位取得、東京大学の助教を経て、2023 年から名古屋大学の講師です。

主催：愛知文教大学 学び合う学び研究所
企画：科学研究費補助金（基盤 B）研究代表：的場正美

愛知文教大学
愛知文教大学 学び合う学び研究所